



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部 (直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール ; kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者:地域医療支援部長 城野 英利

赴任のご挨拶

はらだ ゆうじ
内科 原田 裕士

はじめまして。今年10月より、上天草市立上天草総合病院へ医師として勤務することになりました原田裕士(はらだ ゆうじ)と申します。現在卒後、15年目です。私の出身は、山口県下関市で

すが、中学・高校は佐賀、大学は鹿児島でそれぞれ6年間過ごしました。初期研修は、九州大学、小倉医療センターで行った後、後期レジデントとして数年間地元である下関市民病院、実家のクリニック等で勤務しておりました。その後、九州大学総合内科に入局し、大学病院や福岡市内の基幹病院(九州中央病院、福岡赤十字病院等)の勤務を経て、ここ上天草総合病院へ赴任しました。総合内科ではCommon Diseaseに加え、化膿性脊椎炎や結核等のやや特殊な感染症、不明熱(膠原病や血液、悪性腫瘍等の原因がわかりにくい疾患)の診断、漢方治療等に携わっておりました。ここ天草には、特に縁もゆかりもありませんが、自然豊かで景色が雄大なところに惹かれ、勤務させていただくこ

とになりました。趣味としては旅行、ドライブが好きな他、最近は釣りも始めようかと考えている最中です。

さて、2019年12月に中国・湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症は全世界に広がっています。日本国内でも2020年3月下旬からの第一波、夏からの第二波、そして現在、冬にかけて第三波が危惧されています。特に冬場はインフルエンザウイルス感染やその他の市中感染も流行しやすく、高齢者が多いという地域性からも容易に重症化しやすいと考えられ注意が必要です。新型コロナウイルスはヒトからヒトへと感染していくため、対応の原則は手洗い、うがい、他人との接触をできるだけ減らすということになります。当院でも発熱患者は院外に専用ブースを設け、一般の患者さんとは分けて診療にあたっています。まずは今年の冬を無事に乗り切ることができるよう地域の開業医の先生や住民の方々のご協力のもと日々の診療を頑張っていこうと考えております。

今後も病院および地域の方々のために貢献できるよう精進していきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

X線透視撮影台が新しくなりました！

放射線科 松丸 祐太

今年10月5日より、当院のX線透視撮影台が惜しまれつつも更新されましたので、簡単ではございますが新装置の紹介をさせていただきます。

X線透視撮影台とは、身体の透視画像をリアルタイムで撮影できる装置でX線TV装置とも言われています。バリウムなどの造影剤を用いた胃透視検査、注腸造影検査などで使用されます。また、脱臼などの際に骨を元の位置に戻す整復術にも活躍します。

今回当院では、HITACHI CUREVISTA Open（以下CUREVISTA）を導入しました。熊本県では当院が最初に導入となった最新の装置となります。以前の装置と比較し、改善された点を大きく3つの観点から紹介していきたいと思えます。



▲ HITACHI CUREVISTA Open

まずは被ばく線量の低下です。これまでの装置は連続透視という透視中はX線が出続けるといった方法のみでの撮影しか出来ませんでした。その為、画質は良いが被ばく量は多くなってしまおうというデメリットがありました。CUREVISTA では連続透視以外にもパルス透視とよばれる方法で透視画像を撮影できます。この方法では連続透視と違って断続的にX線を出して透視画像を得るのでX線が出ている時間が短い為、被ばく線量が低下します。その代わりに画質が悪くなるといったデメリットがあるのですが、CUREVISTA は画質を落とさずに線量を低下させることが可能となりました。

2点目は、安全性が大幅に向上したことです。従来型は寝台が上下動できず、高さが一定であったため、ストレッチャーの最大高度と寝台の高度が合わずに移せないといった状況でした。なので寝たきりの患者さんや状態の悪い患者さんを寝台に移動させ

る場合、ストレッチャーから患者さんをスタッフ数名で抱えて移動させていました。患者さんの安全性、スタッフの安全性どちらの観点から見ても改善が必要と思われていました。CUREVISTA ではその問題点が解消され寝台の昇降が可能となり、車椅子の方でもスムーズに移れる高さまで寝台を下げることができます。もちろん、ストレッチャーの高さに合わせることもできるので、患者さんの移動は本当にスムーズかつ安全に行えるようになりました。

また、検査中はテーブルは常に固定したままで視野移動が行えるようになりました。従来型では画像の横移動は寝台を動かさなければなりませんでした。CUREVISTA では寝台を動かさずにアーム部分が移動するため、検査中のリスク低下と術者が手技により集中できるようになりました。

3点目は画質の向上です。FPDになったので従来型より画像処理の性能が大きく向上し、検査中にもより見やすい画像を提供できるようになりました。視野の切り替えも最大6段可能で検査に適した拡大画像を瞬時に出せます。マルチ周波数処理と言われる技術でステントやガイドワイヤ、造影剤、内視鏡等の構造物ごとの輪郭強調をしながらコントラストの良い画像を描出できます。

最後になりましたが、CUREVISTA を導入したことにより、安全性と検査効率が確実に向上しました。患者さんがより安全して検査が受けられる環境作りをこれからも徹底して、検査を受けて良かったと思って頂けるよう、より一層医療サービスに邁進していきたいと思えます。



第16回 上天草総合病院地域連携会議

地域医療支援課 課長 堀江 静



第16回上天草総合病院地域連携会議を10月29日(木) 18時30分より開催いたしました。新型コロナウイルス感染症対策として前回同様、リモート会議として、姫戸・龍ヶ岳・天草地区を対象に関係機関13か所と当院の院内3か所をつなぎ開催しました。第15回上天草総合病院地域連携会議は初めてのリモート会議であり、院内1か所と関係機関をつないでの会議としましたが、今回は院内3か所での準備をしました。今後、リモート会議の環境がない事業所様へは当院1階まで来ていただき、別室から参加できるように検討し、今後の連携につなげたいと思います。

会議の内容は、第15回上天草総合病院地域連携会議と同様にリモート会議に関するアンケートの集計報告と当院の感染症対策、感染防止対策室の

紹介を行い、意見交換を行いました。施設での面会の規制や面会方法の意見交換や今後の発熱時の検査体制についての情報交換を行いました。



例年であれば、全体での研修会議の準備を行うところですが、今年度は全体会議は中止となります。これから先、冬季に入るとますます感染症対策が重要な時期となりますので、退院カンファレンスや面談等、施設と病院をつないでリモートでのカンファレンスをご相談することがあるかと思えます。連携の方法について今後も各事業所様と相談しながら進めていきたいと思えますので、ご意見、要望等お聞かせください。

年末年始の外來診療について

12月29日(火)から1月3日(日)まで外来診療は休診となります。急患の方は、救急外来で対応いたします。



研修会・勉強会の行事予定表

12月11日(金)	学研・基礎研修) 看取りの患者・家族のケア	15:00～ 当院6階講堂
12月18日(金)	心臓リハビリテーション教室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、開催は中止します。	14:00～ 当院6階講堂
12月25日(金)	がんサロン 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、開催は中止します。	13:30～ 当院6階講堂

編集後記

〇コロナ感染は、第三波が襲来している模様です。一方、ワクチン開発の朗報も届いてきました。まだ実際に接種が始まるのは、もう少し時間がかかるのでしょうか。感染・発症予防、重症化予防がその目的ですが、まだ安全性と持続性の確認がなされていないようですね。早く実用化され、安心した生活にもどれることを願います。(城野)

12月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (消化器内科 呼吸器内科)	和田 正文 小林 博 林 広隆	岸川 秀樹 和田 正文 原田 裕士 林 広隆	原田 裕士 小林 博 中村 太造	和田 正文 原田 裕士 林 広隆	小林 博 村本 啓	
代謝内科	※花谷 聡子			岸川 秀樹	※小野 薫 (第1・3・5) ※大津 可絵 (第2・4)	
脳神経内科				林 広隆 (午後)		
※毎週木曜日午後から予約制の診療となります。						
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄			脇田 富雄	
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	船曳 哲典	船曳 哲典	
外科・肛門外科 消化器外科	大堂 雅晴	城野 英利	大堂 雅晴	城野 英利	大堂 雅晴	
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 村上 直也	藤松 晃一	村上 直也	
※毎週火曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は予約のみとなります。						
耳鼻咽喉科	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	12/18(金)
※第1・第3・第5水曜日は、熊大医師による診療となります。						
皮膚科	—	—	—	※熊大	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	城野 英利	中村 太造	※松野 健司	大堂 雅晴	※山崎 明	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	12/4(金)
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
教良木診療所 応援	原田 裕士	小林 博	応援	応援	林 広隆	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。